



顧客満足度と業務効率の向上へ 標準型製品のマザー工場にERPを導入

Dynamics AXの導入を実際に利用するタイ人主体のチームで推進

背景

荷造・梱包機をグローバルに展開するストラパックグループの標準型製品マザー工場として、高水準のQCDを維持する。多品種少量化に対応しながら、顧客満足度と業務効率化を高められるよう、ERPを導入したいと考えた。



Strapack (Thailand) Co., Ltd.
General Manager
折原 貴人氏



Strapack (Thailand) Co., Ltd.
Senior Manager
ノッパドン・トラリット氏

ソリューション

ERPパッケージとして、機能の豊富さや利便性、グローバル対応に優れた「Dynamics AX」を選択し、導入支援をNSSOL・タイNSSOLに依頼。タイ人主体のプロジェクトチームで、現場が本当に活用しやすいシステムを作る。

成果

システムの適用範囲を段階的に広げており、既に情報一元化や書類作成の効率化で成果が出ている。今後は、生産計画の最適化による原価低減など業務のさらなる標準化/自動化/効率化に取り組む予定である。

業務の標準化/自動化/効率化に向け、ERPの導入を検討

「お客様第一」「アフターサービス第一」をモットーに、世界No.1の荷造・梱包・物流機器メーカーを目指すストラパックグループ。同グループのタイ現地法人Strapack (Thailand)は、汎用性の高い標準型の梱包機器・部品に関するグローバルなマザー工場を運営し、日本品質の製品を日本および欧米などに供給している。Strapack (Thailand)がERP(基幹業務システム)の導入を検討したのは2014年ごろである。当時、同社ではカスタマイズ製品の増加、受注量の波動的な急増への対応などが急務になっており、生産・販売・購買といった業務に抜本的な対策を求めている。幅広い業務で標準化/自動化/効率化を進めるとともに、社内にファイルで散在する情報の一元化に向けて、Strapack (Thailand)はERPパッケージの調査を開始した。

NSSOL・タイNSSOLが導入支援、タイ人主体でプロジェクト推進

Strapack (Thailand)は、複数のERPパッケージと、その導入を支援するITベンダーの情報を収集。機能の豊富さや利便性、グローバル対応などを基にERPパッケージに「Microsoft Dynamics AX」を選択し、パッケージに関する理解度やタイ人エンジニアのスキルの高さなどから新日鉄住金ソリューションズ(以下、NSSOL)およびそのタイ現地法人Thai NS Solutions(以下、タイNSSOL)に導入支援を依頼した。

Strapack (Thailand)は、現場が実際に活用できるシステムの実現に向け、タイ人主体のチームを編成。基本計画や基本設計といった上流工程については、NSSOLのソリューション企画・コンサルティングセンターの支援を、詳細設計から運用テストまでについてはタイNSSOLの支援をそれぞれ受けてプロジェクトを進めた。

適用範囲を段階的に拡大、まず情報一元化や書類作成の効率化に成果

Dynamics AXによるERPは2016年4月から運用を開始。システムの適用範囲を段階的に拡大している。まず情報の一元化や書類作成業務の効率化については大きな成果が得られた。経営層が利用する出荷台数などのレポート出力は自動化によって、より迅速・正確になっている。また、発注書などの発行が自動化したことで、省力化・スピードが進んだ。生産計画についても過半の領域で自動化が実現している。

今後は、システムを活用したさらなる業務の標準化/自動化/効率化に取り組み、顧客満足度の向上につなげる。標準原価法の採用をベースとした原価改善サイクルの実施、Dynamics AXが標準装備するMRP(資材所要量計画)機能の活用による生産計画の最適化などを実現していく予定である。

Key to Success

Strapack (Thailand)がERPを導入した目的は、顧客満足度と業務効率のさらなる向上である。

General Managerの折原貴人氏は「既に財務会計システムを導入していましたが、生産管理や在庫管理、販売管理、購買管理などでは、業務に表計算ソフトを使っていました。しかし、特定の従業員に負荷が集中しがちで受注量が急増する場合の対応などに課題があります。ERP導入で抜本的な対策を行いたいと考えました」と話す。

ERPパッケージと導入を支援するITベンダーの選定は慎重に行った。

折原氏は「ERPパッケージとITベンダーの情報を一通り収集したあとも、より適したものを探しました。タイNSSOLのセミナーに参加して、そのあとDynamics AXの提案をもらったことで対象製品とITベンダーを絞り込むことができました」と振り返る。

Dynamics AXとタイNSSOLを選定した理由は大きく分けて三つある。

「Dynamics AXには導入しなかったMRP機能が標準装備されており、操作性も高いと感じました。また、タイNSSOLの製品に関する説明は分かりやすく正確で、信頼できるという印象を持ちました。最終的に、ERPパッケージと導入を支援するITベンダーに関する評価表を作成し、チームメンバー全員で評価し、Dynamics AXとタイNSSOLがそれぞれ最適という結果になりました」(同)

タイNSSOLのタイ人エンジニアに関する評価も高かったという。

「タイ人エンジニアが多いこと自体は珍しくありませんが、タイNSSOLのエンジニアのスキルは、平均より高いと感じました」と話す。

プロジェクトで重視したのは、タイ人従業員がほとんどを占める現場主体で導入を進めることだ。

「マネジメントを行う日本人がシステムについて理解することは不可欠ですが、現場が業務で本当に活用していくには、実際に使用するタイ人が責任感と使命感を持ってプロジェクトを推進する必要があると考えました」(同)

日本人とタイ人の混成チームを編成 現場が活用できるシステムを目指す

NSSOL・タイNSSOLはその要望に対応し、マネジメントチームは日本人とタイ人の両方で、プロジェクト実行チームはタイ人主体でそれぞれ編成するという提案を行い、採用される。

NSSOL・タイNSSOLは、Strapack

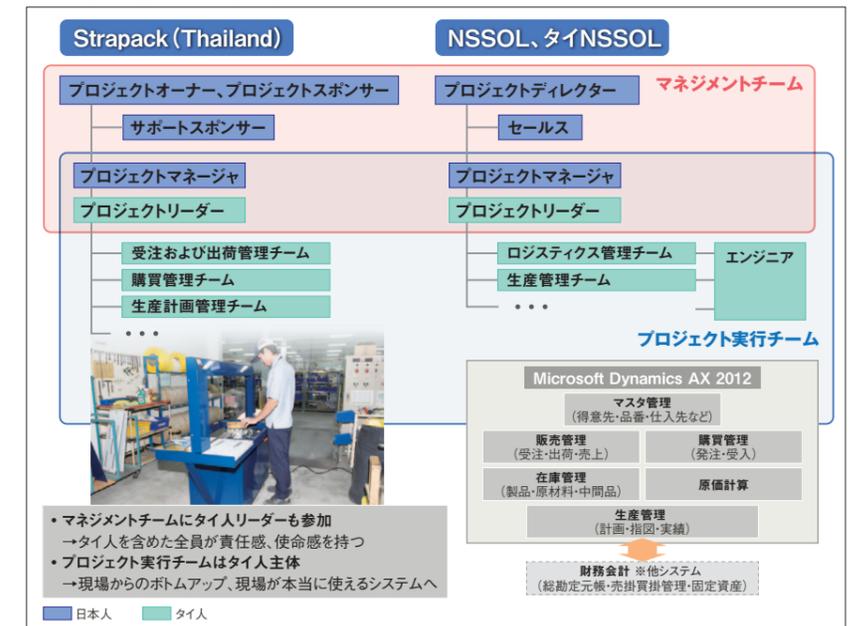
(Thailand)のタイ人メンバーをきめ細かくサポートした。

Senior Managerのノッパドン・トラリット氏は「日々、プロジェクトの状況を把握して問題があると、タイNSSOLに相談していましたが、質問に対するエンジニアの回答や対応が迅速で満足しています。説明に時間がかかる複雑な内容の場合は、来社して丁寧に説明してくれました」と話す。

システムの適用範囲は段階的に拡大していく。

折原氏は「情報の一元化と書類作成業務の効率化は大きく前進しました。多数のファイルに分散していた情報が今はシステム内にまとまり、数時間必要だったレポート出力が時間単位・分単位で可能になっています。今後はシステムを活用して、リードタイム短縮や納期遵守率の向上、原価低減などに取り組んでいきます」と語る。

Strapack (Thailand) が導入したERPの概要とプロジェクト体制



コアテクノロジー

ERP、グローバル対応、日本人とタイ人の混成チームに対するプロジェクトマネジメント

システム概要

- サーバー：Microsoft Windows Server
- データベース管理システム：Microsoft SQL Server
- アプリケーション：Microsoft Dynamics AX 2012

Strapack ストラパック株式会社

Strapack (Thailand) Co., Ltd.
本社：タイ・サムットプラカーン県
設立：1987年
資本金：7300万バーツ
従業員数：現地スタッフ160名(うち日本人4名)
(2016年3月現在)
敷地面積：8000平方メートル、建設面積5300平方メートル

ストラパック株式会社
設立：1960年
資本金：6億2000万円
従業員数：406名(2016年7月現在)